



港区新橋5-15-5  
交通ビル4F

国労東日本本部

発行責任者 松井正義  
編集責任者 伊藤隆夫

2015年  
4月24日  
NO. 49

ダイジェスト版

みんなが  
待っています。  
あなたの力を  
国労へ  
HP <http://www.e-nru.com>

# 青年部交渉 4/23 前年度に引き続き、取り組まれる!

青年部

管理者からの超勤を控えるアナウンスは形だけ、業務のボリュームも含め、仕事が終わらずサービス残業が横行している。是正に向けた本社の取り組みを!

会社の指示で行っていくものは業務。サービス労働は根絶をさせなければいけない。指摘され確認が取れば適切な対処はしていきたい。

会社

## < 青年部 >

### 【 労働時間管理 】

- サービス残業の是正に向け社員に解りやすいコンパトな資料を!

- 様々なアプローチで周知・指導を行う事は本社としても考えている。

### 【 休憩室などの設備の充実 】

- 女性社員の配属に設備が整っていない。

- 順次やっていきたい。

### 【 必要な要員配置 】

- 乗務員職場では休日出勤が増えている。しっかりと休める体制を!

- 実態を把握した上で要員を配置する。

### 【 業務に必要な備品 】

- 文具などの業務に必要な物も配備されていない「声」がある。

- 業務に必要な物は配備をしなければいけない。

### 【 制服のクリーニング 】

- 就業規則の服装の整正、グリーンハンドブックから見て行うべきではないのか!

- 現状は考えていないが、今後、セキュリティを含めた検討課題ではある。

### 【 各種委員会の人選について 】

- 技術継承の出来る環境作りの観点からも人選については検討を!

- 委員会に限らず大切。皆で技術継承をやる体制を目指していきたい。

### 【 カフェテリアポイントの増 】

- 取得率も年代・家族構成によって違う!

- 分析をしたうえで、使用しやすいメニュー作りを行い使用率の改善に努力していく。

### 【 異常時の休憩 】

- 乗務員が昼まで食事もトイレも行けなかった「声」がある。そうした事も含めた検証を!

- 指令も含めて個々の事象を見ながら今後の対応に活かしていきたい。

### 【 試験へのフォロー体制 】

- フォローは職場により温度差がある。受ける気をなくすような後フォローはやめてほしい!

- モチベーションを維持しながらチャレンジする事は大切。継続できるような取り組みは会社としてもやっていく。

## < 会社 >